

平成30年6月定例会補正予算の概要について

平成30年6月8日

大山町総務課作成

1 一般会計補正予算(第2号)について

今回補正額 11億6,602万8千円

内訳

| | |
|-------|--------------|
| 国県支出金 | 10億6,944万7千円 |
| 地方債 | 4,300万円 |
| その他 | 783万9千円 |
| 一般財源 | 4,574万2千円 |

補正後の額 114億1,431万8千円

(補正前 102億4,829万円)

【参考】

昨年度6月末現在予算額 105億3,443万6千円
(前年度比 8億7,988万2千円の増)

(1) 主な歳入補正

【国県支出金】

- 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(国補助金) 1,474万円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業の新規計上に伴う補助金
- 経営体育成支援事業補助金(県補助金) 663万4千円
経営体育成支援事業に係る補助金の増額
- 鳥取和牛振興総合対策事業補助金(県補助金) 1,685万円
和牛増頭に対する緊急支援に係る補助金
- 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金(県補助金)
10億2,913万6千円
国に採択された畜産クラスター事業に係る補助金

【地方債】

●農林水産業債 4,300万円

獣肉解体処理施設建設事業等に係る過疎対策事業債の増額。

【その他】

●コミュニティ事業助成金 410万円

町内集落等が一般コミュニティ助成事業の助成決定を受けたことに伴う増額補正。

●消防団員退職報償金 319万円

平成30年3月に退職した消防団員に係る報償金。

(2) 主な歳出補正

【新規事業】

●コミュニティ助成事業補助金 410万円（要求課 企画情報課）

（諸収入 410万円）

一般コミュニティ助成事業に応募し、助成決定を受けた町内集落等への助成金。

●保健福祉センターなわホール等改修工事 1,401万9千円

（要求課 福祉介護課）（一般財源 1,401万9千円）

機構改革による課新設に伴う保健福祉センターなわの改修工事に係る経費。

●地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 1,474万円

（要求課 福祉介護課）（国支出金 1,474万円）

国の事業採択を受けた町内介護施設等における空調整備及び外壁改修に対する補助を行う。

●畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金 10億2,913万6千円

（要求課 農林水産課）（県補助金 10億2,913万6千円）

国事業に採択された畜産クラスター事業に係る施設整備等に係る費用に対して助成を行い、酪農振興を図る。

●獣肉解体処理施設建設事業 3,806万円（要求課 農林水産課）

（町債 3,800万円、一般財源6万円）

設計を見直し、昨年度に引き続き獣肉解体処理施設の整備を行い、大山町及び大山周辺におけるジビエの活用を振興し、地域産業の活性化を図る。

●鳥取和牛振興総合対策事業 2,527万5千円（要求課 農林水産課）

（県補助金 1,685万円、一般財源 842万5千円）

和牛増頭（雌牛の購入）に係る費用に対し助成を行い、和牛振興を図る。

導入予定等数：50頭

●農業水路等長寿命化防災・減災事業 250万円（要求課 農林水産課）

（県補助金162万5千円、分担金50万円、一般財源37万5千円）

農業水利施設の老朽化にきめ細やかに対応した機能保全計画に基づく長寿命化を図り、水管理や維持管理の労力軽減に資する取り組みを支援する。

●今在家団地屋根改修工事 308万9千円（要求課 建設課）

（使用料 308万9千円）

町営住宅今在家団地2階部分屋根の雨漏りにより防水塗膜を行う。

【追加事業】

●宿日直業務委託料 157万8千円（要求課 総務課）

（一般財源 157万8千円）

7月1日より支所の宿日直廃止予定であったが、住民説明等を行い、合意形成を図る期間が必要なため、9月まで宿日直を存続し周知を行う。

●経営体育成支援事業 663万4千円（要求課 農林水産課）

（県支出金 663万4千円）

人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が行う機械等の取得に要する経費の3/10を上限に助成を行う。対象事業者増による増額補正。

●県営土地改良事業 1,000万円（要求課 農林水産課）

（町債 400万円、一般財源 600万円）

名和3期地区畑かん工事について、平成32年度までの事業推進を図るため増額補正を行う。

●中山農村環境改善センター施設修繕料 280万9千円（要求課 地籍調査課）

（一般財源 280万9千円）

中山農村環境改善センター2階の壁から雨漏りがあり修繕を行う。